

# 安全安心マップ かんたんマニュアル

## 保護者(大人)の方へ

危険な場所や危なそうな場所を調査&取材して、集めた情報と撮影した写真をもとに、地域の「安全安心マップ」を作成します。自分が住んでいる地域をよく知ることでなく、情報を整理してわかりやすく伝える能力を実践的に養います。なお、野外調査中は安全面の配慮から、20歳以上の大人が1名以上お付き添いいただくことを推奨いたします。

## ステップ1 作戦会議

〇どんな地図をつくりたいか考える

### 犯罪が起きそうな場所

- ・人目が少ない
- ・路地が入りこんでいる
- ・落書きが多い
- ・たまり場になっている

### 通り道で危険な場所

- ・見通しが悪い
- ・ガードレールが壊れている
- ・街灯がない
- ・工事中の場所

### 災害のときに危険な場所

- ・大雨のときに川があふれそう
- ・ガードレールがなくて落ちそう
- ・地震でたおれそう

### 安全な場所・安全のための場所

- ・人どおりも多く安心して遊べる公園
- ・子ども110番の家
- ・避難場所となる施設
- ・消火器や消火栓

### 昔からの安全な場所や危険な場所を学ぶ

- ・地域に伝わる防災の知恵
- ・災害の危険を知らせる地名
- ・駆け込み寺



〇調査ルートや地図へかきこむ方法をきめる

学校・家・習いごと・お店・遊び場所など、よく行く場所からかんがえてみる

〇メモ用の地図は、...

①大きな本屋さんで売っている地図

- ・・・国土地理院発行の地形図、住宅地図、観光案内地図

②インターネットの地図情報サービス

- ・・・Googleマップ、Yahoo!ロコ など







